

令和元年川崎学園祭

医学講演会

糖尿病を予防・治療して、 健康寿命を延ばそう！

日本の糖尿病患者数は約 1,000 万人、予備軍も合わせると約 2,000 万人に達しています。それに伴って、腎症、網膜症、神経障害などの細小血管合併症、さらに狭心症、心筋梗塞、脳梗塞、下肢壊疽など大血管合併症も増加しています。最近では認知症や悪性腫瘍も糖尿病合併症と考えられています。食事療法、運動療法に加えて、現在では多くの種類の糖尿病治療薬が使用可能ですので、医療スタッフとともに糖尿病の予防あるいは治療に取り組んで、健康寿命を延ばしましょう。

糖尿病の予防・治療には、皆さんの努力が最重要で、またそうした努力が報われるのが糖尿病です。

講演会では、栄養部 蜂谷 祐子管理栄養士による講演も予定しております。

入場無料
申込不要

講師

金藤 秀明

川崎医科大学 糖尿病・代謝・内分泌内科学 教授
同 附属病院 糖尿病・代謝・内分泌内科 部長

日時

令和元年 10月 19日 (土)

13:30 ~ 15:00 (受付開始 12:30 ~)

会場

川崎医科大学附属病院 本館 8階大講堂

倉敷市松島577番地 ※車でお越しの方は、県道北側駐車場
(ヘリポート側) をご利用ください。

主催

川崎医科大学附属病院

お問い合わせ

川崎医科大学附属病院 病院庶務課

TEL: 086-464-1164 (直通)

design: 川崎医療福祉大学 医療福祉デザイン学科 山田千晴